

NY マーケットレポート (2017年8月29日)

NY 市場では、欧州市場からの流れを引き継ぎ、ドル円・クロス円は小動きの展開で始まった。序盤に発表された米消費者信頼感指数が市場予想を上回る結果となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。その後、米国防総省が、北朝鮮のミサイルが北米やグアムの安全脅かすことはないとの見解を示したことを受けて、リスク回避の動きが後退し、ドル買い・円売りが優勢となり、ドルは主要通貨に対して堅調な動きが続いた。また、下落して始まった米株価がプラス圏まで上昇するなど、終盤まで上昇したことも影響し、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。

2017年8月29日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	108.51	109.26	108.33
EUR/JPY	130.72	130.89	129.66
GBP/JPY	140.68	141.35	140.02
AUD/JPY	86.21	87.06	85.71
EUR/USD	1.2047	1.2047	1.1956

LONDON	高値	安値
USD/JPY	108.64	108.27
EUR/JPY	130.88	130.55
GBP/JPY	140.89	140.43
AUD/JPY	86.65	86.18
EUR/USD	1.2070	1.2032

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	109.72	109.90	108.42
EUR/JPY	131.36	131.62	130.46
GBP/JPY	141.77	142.00	140.42
AUD/JPY	87.19	87.39	86.41
NZD/JPY	79.56	79.69	78.99
EUR/USD	1.1973	1.2059	1.1947

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21865.37	+56.97
S&P500	2446.30	+2.06
NASDAQ	6301.89	+18.87
コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1318.90	+3.60
NY 原油	46.44	-0.13

8/30 経済指標スケジュール

08:01	【英国】8月BRC店頭価格指数
08:50	【日本】7月小売売上高
08:50	【日本】7月百貨店・スーパー販売額
10:30	【オーストラリア】7月住宅建設許可件数
14:00	【日本】8月中小企業景況判断
16:00	【スウェーデン】8月消費者信頼感指数
16:00	【スイス】8月KOF先行指数
17:30	【英国】7月消費者信用残高
17:30	【英国】7月住宅証券融資高・7月住宅ローン承認件数
18:00	【欧州】8月経済信頼感・8月消費者信頼感
18:00	【欧州】8月サービス業信頼感・8月鉱工業信頼感
18:00	【欧州】8月業況判断指数
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
21:00	【ドイツ】8月消費者物価指数
21:00	【南アフリカ】7月財政収支
21:15	【米国】8月ADP雇用統計
21:30	【米国】2Q GDP
21:30	【米国】2Q個人消費
21:30	【カナダ】2Q経常収支
23:30	【米国】EIA原油在庫

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.316%	1.325%
3年債	1.421%	1.449%
5年債	1.704%	1.738%
7年債	1.945%	1.974%
10年債	2.129%	2.157%
30年債	2.737%	2.755%

ドイツ10年債	0.342%	0.376%
英国10年債	1.000%	1.053%

8/30 主要会議・講演・その他予定

--	--	--

NY市場レポート

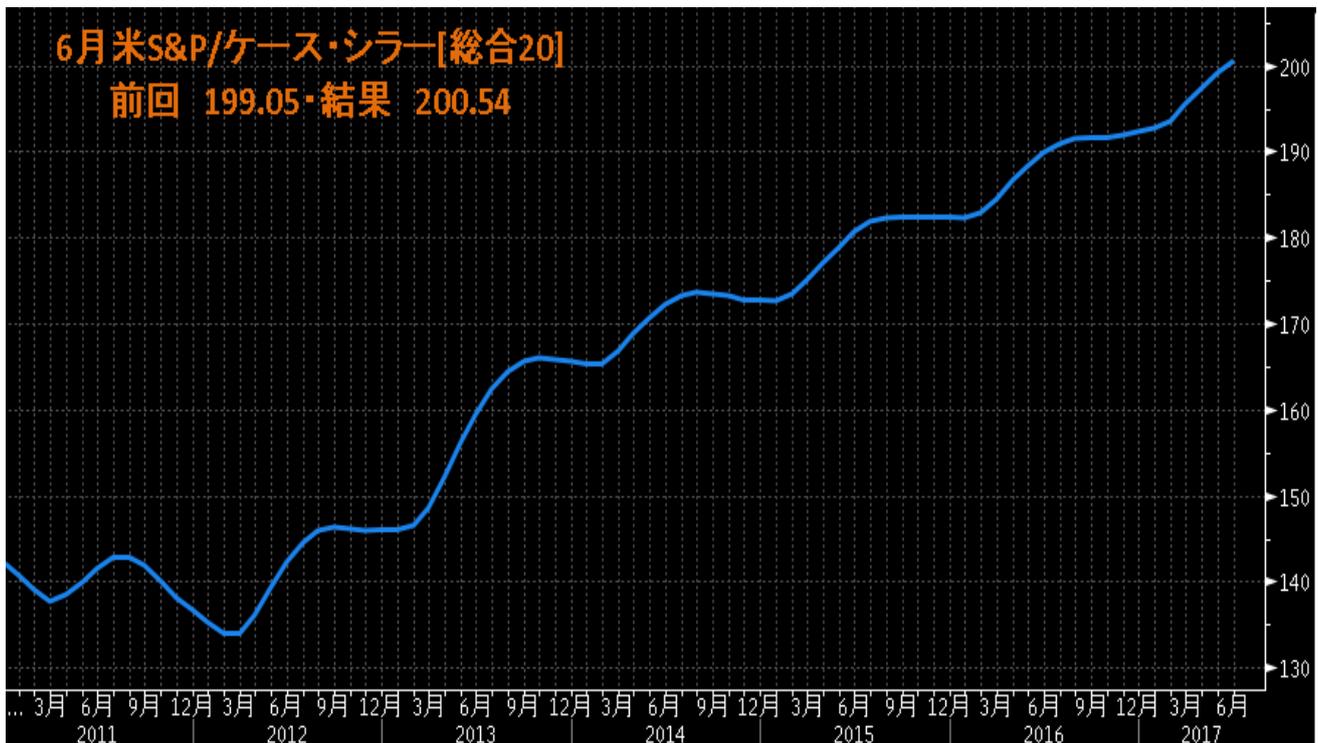
22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米 S&P/ケース・シラー[総合20] 200.54 (前回 199.05)
 前回発表の 198.97 から 199.05 に修正

6月米 S&P/ケース・シラー[総合20] (前月比) 0.11% (予想 0.10%・前回 0.13%)
 前回発表の 0.10% から 0.13% に修正

6月米 S&P/ケース・シラー[総合20] (前年比) 5.65% (予想 5.60%・前回 5.74%)
 前回発表の 5.69% から 5.74% に修正



出所: Bloomberg

経済指標データ

◀ S&P/ケース・シラー住宅価格指数 ▶

(米主要20都市) 季調前

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
指数	200.54	199.05	197.36	195.49	193.60	192.79
前月比	0.75%	0.86%	0.96%	0.98%	0.42%	0.22%
前年比	5.65%	5.74%	5.76%	5.94%	5.91%	5.72%

(米主要10都市) 季調前

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
指数	213.86	212.40	210.79	209.17	207.37	206.74
前月比	0.69%	0.76%	0.77%	0.87%	0.30%	0.29%
前年比	4.93%	5.00%	4.99%	5.25%	5.24%	5.10%

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米消費者信頼感指数 122.9 (予想 121.0・前回 120.0)

前回発表の121.1から120.0に修正



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀ 消費者信頼感指数 ▶

8月・7月・6月・5月・4月・3月

信頼感指数・・・122.9・120.0・117.3・117.6・119.4・124.9

現況指数・・・151.2・145.4・143.9・140.6・140.3・143.9

期待指数・・・104.0・103.0・99.6・102.3・105.4・112.3

【現況指数】

業況

良好・・・34.5・32.5・30.6・29.8・30.8・32.4

悪化・・・13.1・13.5・13.4・13.7・13.7・13.1

普通・・・52.4・53.2・56.0・56.3・55.5・54.5

【雇用】

十分・・・35.4・33.2・32.0・30.0・30.3・31.8

不十分・・・47.3・48.1・49.6・51.7・50.3・49.2

困難・・・17.3・18.7・18.4・18.2・19.4・19.0

【半年先】

業況

改善・・・19.6・22.4・20.1・21.5・25.1・26.9

悪化・・・7.3・8.4・10.0・10.3・10.4・8.5

横ばい・・・73.1・69.2・69.9・68.2・64.5・64.6

雇用

改善・・・17.1・18.5・19.2・18.6・21.9・23.8

悪化・・・13.0・13.2・14.6・12.1・13.8・12.7

横ばい・・・69.9・68.3・66.2・69.3・64.3・63.5

◀ 経済指標のポイント ▶

8月の米消費者信頼感指数は、122.9（1985年=100）となり、前月改定値の120.0から2.9ポイント上昇した。現況指数は151.2と前月から5.1ポイント、期待指数は104.0と前月から1.0ポイントそれぞれ上昇した。雇用関連では、現状は「職が豊富」と答えたのは35.4%と前月の33.2%から上昇。「就職が困難」は17.3%で前月の18.7%から低下した。向こう半年では「求職が増える」との回答は17.1%で前月の18.5%から低下。「求職が減る」も13.0%と前月の13.2%から低下した。また、向こう1年間のインフレ見通しは4.5%で、前月の4.6%から低下した。

2:00

◀米財務省7年債入札▶

最高落札利回り・・・1.941%（前回 2.126%）
 最低落札利回り・・・1.688%（前回 2.010%）
 最高利回り落札比率・・・83.43%（前回 36.46%）
 応札倍率・・・2.46倍（前回 2.54倍）

◀欧州株式市場▶

北朝鮮による弾道ミサイル発射で投資家がリスク回避姿勢を強めたことから、主要株価は軟調な動きとなった。

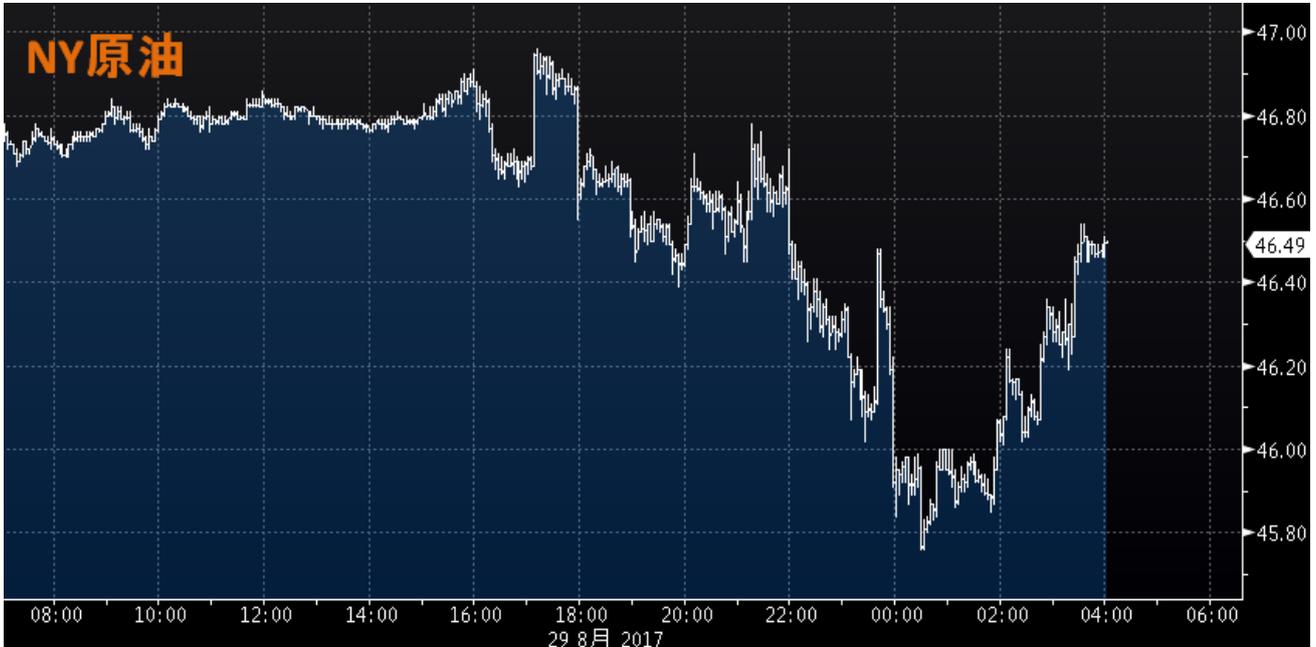


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.13 ドル安の 1 バレル=46.44 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、大型ハリケーン「ハービー」に襲われた米南部で製油所の閉鎖が続いていることから、原油需要の減少に伴う在庫の積み上がり懸念されて下落した。ただ、その後は 30 日発表の米週間石油統計で原油在庫が減るとの予想から買い戻しも入り、下げ幅が縮小した。7 月下旬以来、約 1 ヶ月ぶりの安値で取引を終えた。



◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、北朝鮮による弾道ミサイル発射を受け、株式から相対的に安全な資産とされる金や米国債に資金を避難させる動きが強まったことから、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。その後は、下げ幅を縮小する動きとなり、プラス圏まで上昇、小動きながら上げ幅を拡大する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤に一時前日比 134 ドル安まで下落したものの、終盤には 70 ドル高まで上昇する動きとなった。



《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が堅調な結果となったことや、下落して始まった株価が上昇に転じたこともあり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。また、北朝鮮リスクが後退したとの見方が広がったことも影響した。



提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。